



ようこそ!

Welcome!

甲賀市へ

～第7回青少年姉妹都市交流事業～

甲南中学校とアメリカ合衆国デウィット市のデウィット中学校の生徒間交流は、14年前に、甲南中学校の生徒がデウィット中学校を訪問したことがきっかけで始まりました。7年前からは毎年、それぞれの生徒がホームステイを受け入れ、今年1月には甲南中学校の生徒がデウィット市へ訪問しました。甲賀市へ迎え入れることとなったこの日は、デウィット中学校から10名の生徒と引率の3名の先生方を迎え、忍の里プララで歓迎会が行われました。

伝言ゲームやテーブルを囲んでの歓談などで交流を深めた生徒たちはより一層、仲良くなったようです。滞在中、忍術屋敷の見学や、陶芸体験などで日本文化を学びました。



- ④ 自己紹介 うまくいくな?
- ④ 伝言ゲームで交流を深めました。

- 期間
7月4日(月)～7月29日(金)
平日の8:30～17:15
(農業委員会選挙執行時は11日からとなります。)
- 場所 土山支所一階ロビー
- 問い合わせ
土山支所 ☎66-1101 FAX66-1564

悠弘流押し絵の輪を広げていきたいと活動をされています。どうぞこの機会にごゆっくりご覧ください。



④ 展示される作品の数々

市民ギャラリー

「悠弘流押し絵クラブ」

作品展

押し絵の歴史は、室町時代以来とも伝えられ、詩歌を詠む事と同様に宮中の女官たちの間でたしなみとされてきました。押し絵の「押し」は「貼る」という意味で、絵画や版画を屏風、襖、色紙などに「貼る」ことです。押し絵は立体的な絵を作る工芸品で、題材は花、鳥、風、月、美人画、浮世絵、その他いろいろあります。

悠弘流押し絵クラブでは昨今は作風にも変化を見せて、時代にマッチした作品創りをされています。また、展示発表の場を励みにして、押し絵の仲間たちと楽しく押し絵の輪を広げていきたいと活動をされています。



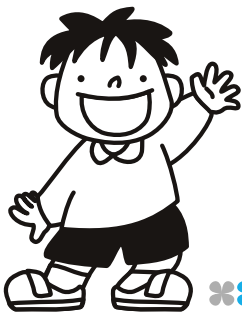
▲遠くまで飛ぶかな?

訪では、旧東海道の街並みを説明を聞きながらウォーキング。途中、本陣と伝馬館を見学しました。参加された皆さんは「普段見慣れている所だけど、説明を聞き、改めて土山のよさを発見しました。」「伝馬館の馬の太短い脚のわりがもおもしろかったです。」との声が聞かれました。

室内活動では、クラフトの紙飛行船作りが大好評、「紙飛行機はよく作っているが紙飛行機を作るのは初めて、早速家でもみんなで作って遊びたいです。」「じゃんけんゲームもおもしろかった。家族で楽しみたいです。」など、笑顔いっぱい話しておられました。

終わりの会では淡海文化を遊びながら学ぼうということ、お手玉をしたり、江州音頭を踊ったりしました。その後、近江のお茶やおにぎり・お花のポケットをプレゼントしてもらい大喜びでした。

来年はどこでどんな楽しみが待っているのでしょうか。



大好評だった紙飛行船作り

5月22日(日)、土山公民館を会場に、甲賀市遊歩フェスティバルが開催され、市内各地から子ども75人、大人25人が参加され、会場は笑顔であふれました。

笑顔でひらく 子どもの未来 甲賀市遊歩フェスティバル



▲みんなの心がひとつになってこんなにきれいになりました。



▲ひとつひとつの命を心を込めて育てました。

校庭には花いっぱい

～甲南中部小学校が最優秀～

学校での花壇づくりを通して児童、生徒の豊かな心を育て地域の環境美化に貢献することを目的とした「フラワー・ブラボー・コンテスト」で甲南中部小学校が最優秀賞に選ばれました。

このコンクールは毎年春と秋の2回開催されているもので、甲南中部小学校は、昭和56年から毎年春・秋ともに参加され、今回は県内の小中学校合わせて108校が参加しました。

児童たちが先生方とともに真心を込めて育てた花は、校庭いっぱいに咲き誇っていました。児童たちは「初めての賞は大変うれしいです。これからも思いやりの心を花と一緒に育てていきたいです。」と話していました。

受賞おめでとうございます。